

(様式1)

令和5年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 039	提案機関名 一般社団法人神奈川県園芸協会
要望問題名 神奈川県内自生植物の園芸苗化	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 県のみならず全国的にも花き生産量は減少傾向にあるが、その中で鉢物、苗物生産は増加、横ばい傾向にあり県内においても主要品目となっている。地産地消の定着、産地間競争の激化の中にあつて神奈川県らしい鉢物、苗物品目の開発が望まれる。ハコネウツギ、サガミジョウロホトドキズといった県内地域名を冠した自生植物は神奈川県らしい品目としては有望と思われるので、こうした植物の検索並びに園芸苗化についての研究を要望する。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	神奈川県農業技術センター	担当部所	生産技術部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	ハコネウツギはすでに庭木用の苗が流通しています。生育が早いため、十分なボリュームで開花した株を鉢物にすることは困難と思われます。サガミジョウロホトドキズも山野草としての苗の流通はされているようですが、絶滅危惧種ⅡB類であるため園芸苗化には慎重な対応が必要です。その他県内地域名を冠した自生植物の検索については、遺伝資源保護の観点から自生植物を採取することは難しく、実施不可とします。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			